



12月議会報告

平成26年12月2日(月)～12月19日(金)までの18日間

平成26年度 一般会計 補正予算(第8号)

23億56,844千円を追加

総額543億38,625千円

※補正予算(第8号)歳出の主なもの
総務費

○基金管理費

産業振興チャレンジ基金積立 700,000千円

○地域振興費

天草エアライン航空機更新事業 12,707千円

(円安による補助金の増)

商工費

○商工費

天草市住宅リフォーム助成事業 (60,408千円)

(申請見込み件数の増に伴う補助金の増)

教育費

○小学校教育振興費

小学校教育環境整備事業 16,770千円

(亀場小学校駐車場用地購入)

平成24年の12月議会で、宇土市の住宅リフォーム助成事業(市内で使える商品券で、工事費の2割支援するしくみ)の例を挙げ、市民・施工業者・業者の三者が得をする画期的な取り組み、持家の修理等で苦勞されている市民の皆様の消費意欲の高揚、そして原材料の使用等、天草地域の活性化に大きく貢献する、数年限定の「持家住宅リフォーム緊急支援事業」を何とか検討されるよう再びお願いをし、ようやく補助率20%の住宅リフォーム助成事業が誕生したのです。



地元業者による
リフォーム工事の様子

平成26年6月議会で2,000万円の助成を予算化、7月に受け付けが始まると申し込みが殺到し、8月中旬に予算枠をオーバーしたため、9月議会において2,000万円の追加補正がなされました。そして、この12月議会で、年度末を見越し、6,000万円の追加補正予算が計上され、事業総額が1億円となりました。経済効果は10億円以上で、市民の皆様から支持をいただいた住宅リフォーム支援事業にたどりついたのであります。近年まれに見るヒット施策になりつつあります。

リフォーム助成事業に成果あり!!



念願かなった「住宅リフォーム助成事業」。3回の補正で1億の大型補助事業となりました。

この住宅リフォーム助成事業には、強い思いがあります。

この始まりは、平成22年2月議会で「建設業の振興、住宅リフォーム等の助成制度に関する陳情書」が建設経済委員会で審議されました。この時私は副委員長として賛成、採択しました。

そして6月議会で、住宅リフォーム助成事業の成果を上げている宮崎県都城市を参考に、「2年限定でもいいから「住宅リフォーム緊急支援事業」ができないか」検討をお願いしました。

翌年の平成23年4月より、天草産材利用を柱とした新築支援の一部にリフォーム支援枠(補助率5～7%)を設けて頂きました。

その申し込みは、1年目が43件、2年目が31件、2年間で74件でした。(補助金額4,984千円。経済効果1億54,813千円)市民の皆様はこの制度に飛びつかなかったのです。

一般質問

住宅リフォーム助成について

楠本 活性化や雇用の拡大のためお願いしていた、住宅リフォーム支援事業、今回6千万の追加補正で1億です。状況をお尋ねします。

回答 保留分を含め、372件プラス、3月までの予定を入れた補正です。

楠本 来年からの取り組みとして、利用された皆様から要望が出ている、工事着工時点での商品券の発行で、リフォーム工事に活かされるような対応 27年度は当初から1年分を予算確保できないか。

回答 来年度は、申請受付から決定までスムーズに流れるよう確保したい。

一般質問

市民の健康対策について

安心安全のAED講習及び管理(常に使用可能)

楠本 市内に配置されているAEDの管理体制はどうなっているのか。

回答 183台のAEDを配置している。耐用年数がパッドは2年間、バッテリーは4年間で定期的に更新している。

楠本 AEDのチェック体制は。

回答 不具合がある場合は、ランプ点滅や警報音が鳴り、管財課で対応している。

楠本 安心安全のAEDについて 消防本部より、AEDでの救命救助で3名の方が表彰されていますが、状況をお知らせください。

回答 2件あります。ミニバレー中50歳代の男性が意識不明に、仲間3名で胸骨圧迫とAEDで呼吸が戻り、2分後には意識回復。救命できたということです。もう1件は、食事中意識をなくされ、近くのコミュニティセンターのAEDでショックと胸骨圧迫を救急隊が来るまで継続実施。一命を取り留められています。

楠本 AEDとちょっとした勇気で、尊い命が救われた良いお話です。市長是非多くの勇気ある市民の育成をお願いします。

回答 人命救助は大変良かった。関係機関と連携を図り、多くの皆様が受講できるよう取り組む。



救命救急体験の様子(天草消防本部にて)

人間ドックについて

楠本 幾度と無くお願いをしておりますが、来年度からドックの受診を、2年に一度と表明頂きたい。

回答 是非来年度より、そのように取り組むたい。

楠本 ありがとうございます。是非その様な対応をお願いします。

区への未加入対策について

楠本 現状をどのように把握されているのか

回答 37,421世帯中31,660世帯が加入(加入率は84.6%)で、加入率の低い所は、176世帯中95世帯加入の54%の地域もあります。

楠本 市長の考えは。

回答 区長様方には、大変ご苦勞かけている。他市町の先進的な取り組みを行政区長会と協議・取り入れて行きたい。

子育て支援について

楠本 新制度では、就労時間に応じ、保育標準時間と保育短時間の2区分となり、延長保育料も発生し保護者負担が増えるようですが、市長のマニフェスト保育料軽減(10%)を27年度より実行して頂きたい。

回答 新制度が開始される4月より、保護者の負担軽減を図ってまいります。

教育環境の整備について

楠本 市内の小中学校のエアコン設置状況について。

回答 小学校22校212クラス、中学校13校93クラス(計305クラス)で職員室や特別教室には空調施設を整備している。

楠本 文部科学省の調査で、全国29.9%の小中学校で設置が進んでいる。設置率が高いのは、東京都99.9%・香川県81%・神奈川県71.3%等、天草市でも全校全教室へのエアコン設置は出来ないか。

回答 熱中症対策として、窓の開放で風通しを良くする、扇風機の活用、みどりのカーテン等の対策を行っている。今後、学校と協議しながら、必要と判断された場合、逐次設置を進めたい。

楠本 4月より市長の権限が教育委員会案で及ぶようになるが、国には補助制度もあり、また、熊本市長はマニフェストに全校全教室にエアコン設置を謳われている。中村市長のお考えは。

回答 設置されているところの、環境や地域状況もありますが、教育現場や教育委員会の意向を尊重していきたいと考えている。